カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (http://www.renesas.com)

2010 年 4 月 1 日 ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (http://www.renesas.com)

【問い合わせ先】http://japan.renesas.com/inquiry



ご注意書き

- 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品 のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、 当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
- 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的 2. 財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の 特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
- 3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
- 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説 明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用す る場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損 害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
- 5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところに より必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の 目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外 の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
- 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものですが、誤りがないことを保証するも のではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合におい ても、当社は、一切その責任を負いません。
- 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、 7. 各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確 認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当 社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図 されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、 「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または 第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、デ ータ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。

標準水準: コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、 産業用ロボット

高品質水準: 輸送機器(自動車、電車、船舶等)、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命 維持を目的として設計されていない医療機器(厚生労働省定義の管理医療機器に相当)

航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器(生 特定水準: 命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為(患部切り出し等)を行うもの、その他 直接人命に影響を与えるもの)(厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当)またはシステム

- 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件そ 8. の他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用さ れた場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
- 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生した り、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っ ておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じ させないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージン グ処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単 独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
- 10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用 に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、 かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し て、当社は、一切その責任を負いません。
- 11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお 断りいたします。
- 12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご 照会ください。
- 注1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレク トロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。
- 注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいい ます。



バイポーラ・アナログ集積回路 Bipolar Analog Integrated Circuits **μPC29xxB** シリーズ

低飽和三端子正電圧安定化電源回路(出力電流 1.0 A)

 μ PC29xxB シリーズは出力電流容量 1.0 A 低電源電圧 IC に適した低飽和型レギュレータです。出力電圧は 1.8 V, 2.5 V, 3.3 V, 5.0 V をラインアップしています。当社従来品(μ PC29xx シリーズ, μ PC29xxA シリーズ)と比較して,出力電圧精度の向上($Vo\pm2\%$),低回路動作電流(1.8 mA TYP.(Io=0 A 時)),出力短絡電流の低減を実現しています。

特徵

出力電流容量:1.0 A

出力電圧精度: Vo ± 2% (TA = 25°C)

低回路動作電流: 1.8 mA TYP. (lo = 0 A 時)

低出力短絡電流: 0.3 A TYP. (μPC2918B), 0.6 A TYP. (μPC2925B, μPC2933B), 0.65 A TYP. (μPC2905B)

最小入出力間電圧差が小さい: VDIF = 0.6 V MAX. (Io = 0.5 A 時)

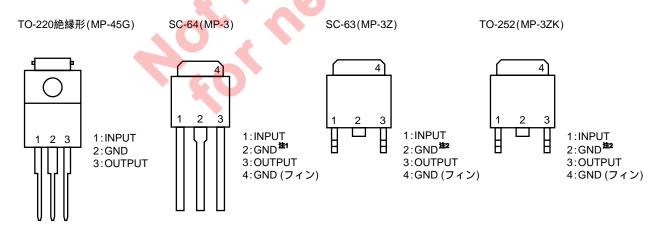
入力電圧立ち上がり(低入力電圧時)の突入電流防止回路内蔵

過電流制限回路内蔵 過熱保護回路内蔵

用 途

デジタル TV, DVD, LCD モニタ, プリンタ, オーディオ, エアコンなど

端子接続図 (Marking Side)

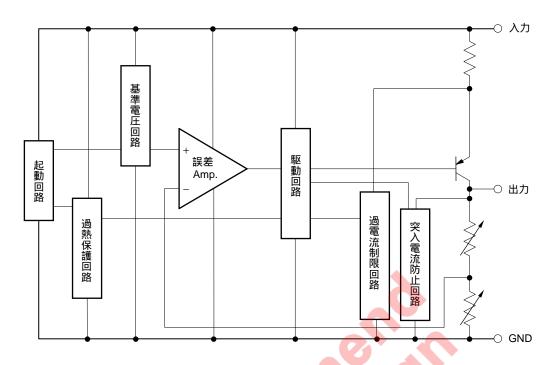


注1. 2番ピンは4番フィンと共通のGNDです。

2. 2番ピンは切断されています。4番フィンと共通の GND です。

本資料の内容は、予告なく変更することがありますので、最新のものであることをご確認の上ご使用ください。

ブロック図



オーダ情報

品名	パッケージ	出力電圧	捺印
μPC2918BHF	TO-220 絶縁形(MP-45G)	1.8 V	2918B
μPC2918BHB	SC-64 (MP-3)	1.8 V	2918B
μPC2918BT	SC-63 (MP-3Z)	1.8 V	2918B
μPC2918BT1D	TO-252 (MP-3ZK)	1.8 V	2918BD
μPC2925BHF	TO-220 絶縁 <mark>形(MP-45G)</mark>	2.5 V	2925B
μPC2925BHB	SC-64 (MP-3)	2.5 V	2925B
μPC2925BT	SC-63 (MP-3Z)	2.5 V	2925B
μPC2925BT1D	TO-252 (MP-3ZK)	2.5 V	2925BD
μPC2933BHF	TO-220 絶緣形(MP-45G)	3.3 V	2933B
μPC2933BHB	SC-64 (MP-3)	3.3 V	2933B
μPC2933BT	SC-63 (MP-3Z)	3.3 V	2933B
μPC2933BT1D	TO-252 (MP-3ZK)	3.3 V	2933BD
μPC2905BHF	TO-220 絶縁形(MP-45G)	5.0 V	2905B
μPC2905BHB	SC-64 (MP-3)	5.0 V	2905B
μPC2905BT	SC-63 (MP-3Z)	5.0 V	2905B
μPC2905BT1D	TO-252 (MP-3ZK)	5.0 V	2905BD

備考 テーピング品は品名末尾に-E1または-E2がつきます。鉛フリー品は品名末尾に-AT,-AZ,-AYのいずれかが つきます。詳細は次ページの表を参照してください。

品 名 ^{注1}	パッケージ	包装形態
μPC29xxBHF	TO-220 絶縁形(MP-45G)	・袋詰め
μPC29xxBHF-AZ ^{注2}	TO-220 絶縁形(MP-45G)	・袋詰め
μPC29xxBHB	SC-64 (MP-3)	・袋詰め
μPC29xxBHB-AZ ^{注 2}	SC-64 (MP-3)	・袋詰め
μPC29xxBHB-AY ^{注 3}	SC-64 (MP-3)	・袋詰め
μPC29xxBT	SC-63 (MP-3Z)	・袋詰め
μPC29xxBT-AZ ^{注 2}	SC-63 (MP-3Z)	・袋詰め
μPC29xxBT-E1	SC-63 (MP-3Z)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピンはテープ引き出し側
		・2000 個 / リール
μ PC29xxBT-E1-AZ $^{$ $^{1}2}$	SC-63 (MP-3Z)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピンはテープ引き出し側
		・2000 個 / リール
μ PC29xxBT-E1-AY $^{$ 1 3 3	SC-63 (MP-3Z)	・16 m <mark>m 幅</mark> エンボステーピング
		・1 ピン <mark>はテ</mark> ープ引き出し側
		・2000 個 / リール
μ PC29xxBT-E2	SC-63 (MP-3Z)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピン <mark>はテ</mark> ープ巻き込み側
		・2000 個 / リール
μ PC29xxBT-E2-AZ $^{$ \pm 2 $}$	SC-63 (MP-3Z)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピンはテープ巻き込み側
	O	・2000 個 / リール
μ PC29xxBT-E2-AY $^{ ext{ iny 2}}$	SC-63 (MP-3Z)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピンはテープ巻き込み側
		・2000 個 / リール
μ PC29xxBT1D-E1	TO-252 (MP-3ZK)	・16 mm 幅エンボステーピング
	1	・1 ピンはテープ引き出し側
St 4		・2500 個 / リール
μPC29xxBT1D-E1-AT ^{注 4}	TO-252 (MP-3ZK)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピンはテープ引き出し側
	~ 40	・2500 個 / リール
μ PC29xxBT1D-E2	TO-252 (MP-3ZK)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピンはテープ巻き込み側
		・2500 個 / リール
$μ$ PC29xxBT1D-E2-AT 24	TO-252 (MP-3ZK)	・16 mm 幅エンボステーピング
		・1 ピンはテープ巻き込み側
		・2500 個 / リール

注1. xx部分に出力電圧を示す記号が入ります。

- 2. 鉛フリー製品(外部電極に鉛を含まない製品)
- 3. 鉛フリー製品 (外部電極に鉛を含まない製品, Sn100%メッキ)
- 4. 鉛フリー製品(外部電極およびその他に鉛を含まない製品)

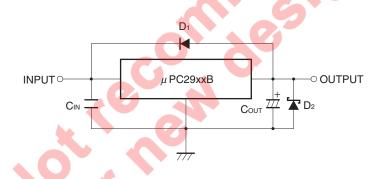
絶対最大定格	(特に指定のないかぎり	$T_{\Delta} = 25^{\circ}C$
がころ!耳又ノくんこ!ロ		, IA – 2 3 0 <i>)</i>

項目	略 号	定	格	単 位
		μPC29xxBHF	μPC29xxBHB,	
			μ PC29xxBT,	
			μPC29xxBT1D	
入力電圧	VIN	-0.3 ~	+16.0	V
全損失(Tc = 25°C)	Рт	15	10	W
動作周囲温度	TA	-40 ·	~ +85	°C
動作接合温度	TJ	−40 ~	+150	°C
保存温度	T _{stg}	−55 ~	°C	
接合 - ケース間熱抵抗	Rth(J-C)	7	12.5	°C/W
接合 - 周囲空気間熱抵抗	Rth(J-A)	65	125	°C/W

注 内部回路で制限されます。T」> 150°Cでは,内部回路が出力を遮断します。

注意 各項目のうち1項目でも,また一瞬でも絶対最大定格を越えると,製品の品質を損なう恐れがあります。 つまり絶対最大定格とは,製品に物理的な損傷を与えかねない定格値です。必ずこの定格値を越えない状態で 製品をご使用ください。

標準接続



CIN: 0.1 μF以上。異常発振防止のため必ず接続してください。電源平滑回路と INPUT 端子とのラインに応じて選定してください。使用するコンデンサには,フィルム・コンデンサのような電圧特性,温度特性に優れたものをお奨めします。積層セラミック・コンデンサを使用する場合は,使用する電圧,温度範囲で 0.1 μF以上の容量を確保する必要があります。

Соит: 10 µF 以上。発振防止,過渡負荷安定度向上のため必ず接続してください。

 C_{IN} , C_{OUT} は IC の端子のできるだけ近く(1~2 cm 以内)に接続してください。また , $0^{\circ}C$ 以下で使用する場合は , 低インピーダンス特性を持った電解コンデンサを使用してください。

D1 : OUTPUT 端子が INPUT 端子より高電圧になる場合はダイオードを接続してください。

D2 : OUTPUT 端子が GND 端子より低電圧になる場合はショットキ・バリア・ダイオードを接続してください。

注意 OUTPUT端子に外部から電圧が印加されないようにしてください。

推奨動作条件

項目	略号	相当品種	MIN.	TYP.	MAX.	単 位
入力電圧	Vin	μPC2918B	2.8		12.0	V
		μPC2925B	3.5		12.0	V
		μPC2933B	4.3		12.0	V
		μPC2905B	6.0		12.0	V
出力電流	lo	全品種	0		1.0	Α
動作周囲温度	TA	全品種	-40		+85	°C
動作接合温度	TJ	全品種	-40		+ 125	°C

注意 絶対最大定格を越えなければ推奨動作条件以上でご使用になっても問題ありません。ただし,絶対最大定格との余裕が少なくなりますので十分な評価のうえご使用ください。

電気的特性

μPC2918B (特に指定のないかぎり, T_J = 25°C, V_{IN} = 2.8 V, I_O = 0.5 A, C_{IN} = 0.1 μF, C_{OUT} = 10 μF)

- 		13 - 23 0 , VIN - 2.0 V , IO - 0.0 A , O		_	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	
項目	略号	条件	MIN.	TYP.	MAX.	単位
出力電圧	V _{O1}		1.764	1.8	1.836	V
	V _{O2}	2.8 V VIN 12 V, 0 A Io 1 A	(1.746)	_	(1.854)	V
入力安定度	REGIN	2.8 V VIN 12 V	=	4.0	25.0	mV
負荷安定度	REG∟	0 A lo 1 A		3.5	30.0	mV
回路動作電流	IBIAS	lo = 0 A	_	1.8	4.0	mA
		lo = 0.5 A	_	18.0	(30.0)	mA
起動時回路動作電流	IBIAS(S)	V _{IN} = 1.7 V, Io = 0 A	_	1.0	30.0	mA
		V _{IN} = 2.4 V, Io = 1 A	_	=	(80.0)	mA
回路動作電流変化量	⊿IBIAS	2.8 V VIN 12 V	_	(3.0)	(15.0)	mA
出力雑音電圧	Vn	10 Hz f 100 kHz	_	50.0	_	μVr.m.s.
リップル除去率	R•R	f = 120 Hz, 2.8 V V _{IN} 3.8 V, Io = 0.3 A	_	62	_	dB
最小入出力間電圧差	VDIF	lo = 0.5 A	_	0.3	0.6	V
		lo = 1 A	_	(0.7)	_	V
出力短絡電流	lOshort	Vin = 2.8 V	(0.1)	0.3	(0.8)	Α
		V _{IN} = 12 V		(0.4)	_	Α
ピーク出力電流	lOpeak	V _{IN} = 2.8 V	1.0	1.3	(1.6)	Α
		V _{IN} = 12 V	_	(1.1)	_	Α
出力電圧温度変化	ΔVo/ΔT	0°C T _J 125°C, lo = 5 mA	-	0.1	_	mV/°C

備考 ()で示した数値は,製品設計時の値であり参考値です。

 μ PC2925B(特に指定のないかぎり,T」 = 25°C,V $_{\rm IN}$ = 3.5 V, $_{\rm IO}$ = 0.5 A,C $_{\rm IN}$ = 0.1 μ F,Co $_{\rm II}$ = 10 μ F)

項目	略号	条 件	MIN.	TYP.	MAX.	単位
出力電圧	V _{O1}		2.45	2.5	2.55	V
	V O2	3.5 V V _{IN} 12 V, 0 A lo 1 A	(2.425)	_	(2.575)	V
入力安定度	REGIN	3.5 V VIN 12 V	-	5.5	25.0	mV
負荷安定度	REG∟	0 A lo 1 A	-	3.5	40.0	mV
回路動作電流	IBIAS	lo = 0 A	_	1.8	4.0	mA
		lo = 0.5 A	_	18.0	(30.0)	mA
起動時回路動作電流	IBIAS(S)	V _{IN} = 2.4 V, I _O = 0 A	-	11.0	30.0	mA
		V _{IN} = 3.1 V, I _O = 1 A	_	-	(80.0)	mA
回路動作電流変化量	⊿IBIAS	3.5 V Vin 12 V	_	(3.0)	(15.0)	mA
出力雑音電圧	Vn	10 Hz f 100 kHz	_	62.0	-	$\mu V_{\text{r.m.s.}}$
リップル除去率	R•R	f = 120 Hz, 3.5 V V _{IN} 4.5 V, Io = 0.3 A	_	60	-	dB
最小入出力間電圧差	V _{DIF}	lo = 0.5 A	_	0.36	0.6	V
		lo = 1 A		(0.7)	-	V
出力短絡電流	Oshort	V _{IN} = 3.5 V	(0.1)	0.6	(0.8)	Α
		V _{IN} = 12 V	_	(0.4)	_	Α
ピーク出力電流	lopeak	V _{IN} = 3.5 V	1.0	1.3	(1.6)	А
		V _{IN} = 12 V		(1.1)	ı	А
出力電圧温度変化	ΔVo/ΔT	0°C T _J 125°C, lo = 5 mA		0.2	_	mV/°C

備考 ()で示した数値は,製品設計時の値であり参考値です。

μ PC2933B(特に指定のないかぎり,T」 = 25°C, V_{IN} = 5.0 V, I_{O} = 0.5 A, C_{IN} = 0.1 μ F, C_{OUT} = 10 μ F)

項目	略号	条件	MIN.	TYP.	MAX.	単 位
出力電圧	V _{O1}		3.234	3.3	3.366	V
	V _{O2}	4.3 V VIN 12 V, 0 A lo 1 A	(3.201)	-	(3.399)	٧
入力安定度	REGIN	4.3 V VIN 12 V	-	6.0	25.0	mV
負荷安定度	REGL	0 A lo 1 A	-	4.2	50.0	mV
回路動作電流	IBIAS	lo = 0 A	_	1.8	4.0	mA
		lo = 0.5 A	-	18.0	(30.0)	mA
起動時回路動作電流	IBIAS(S)	V _{IN} = 3.1 V, Io = 0 A	-	11.0	30.0	mA
		V _{IN} = 3.7 V, Io = 1 A	-	-	(80.0)	mA
回路動作電流変化量	⊿IBIAS	4.3 V V _{IN} 12 V	-	(3.0)	(15.0)	mA
出力雑音電圧	Vn	10 Hz f 100 kHz	-	82.0	-	$\mu V_{\text{r.m.s.}}$
リップル除去率	R•R	f = 120 Hz, 4.3 V V _{IN} 5.3 V, Io = 0.3 A	-	58	-	dB
最小入出力間電圧差	V _{DIF}	lo = 0.5 A	-	0.36	0.6	٧
		lo = 1 A	-	(0.7)	-	٧
出力短絡電流	Oshort	V _{IN} = 5.0 V	(0.1)	0.6	(0.8)	Α
		V _{IN} = 12 V	-	(0.4)	_	Α
ピーク出力電流	lopeak	V _{IN} = 5.0 V	1.0	1.5	(1.6)	А
		V _{IN} = 12 V	-	(1.1)	_	Α
出力電圧温度変化	ΔVο/ΔΤ	0°C T _J 125°C, lo = 5 mA	_	0.4	_	mV/°C

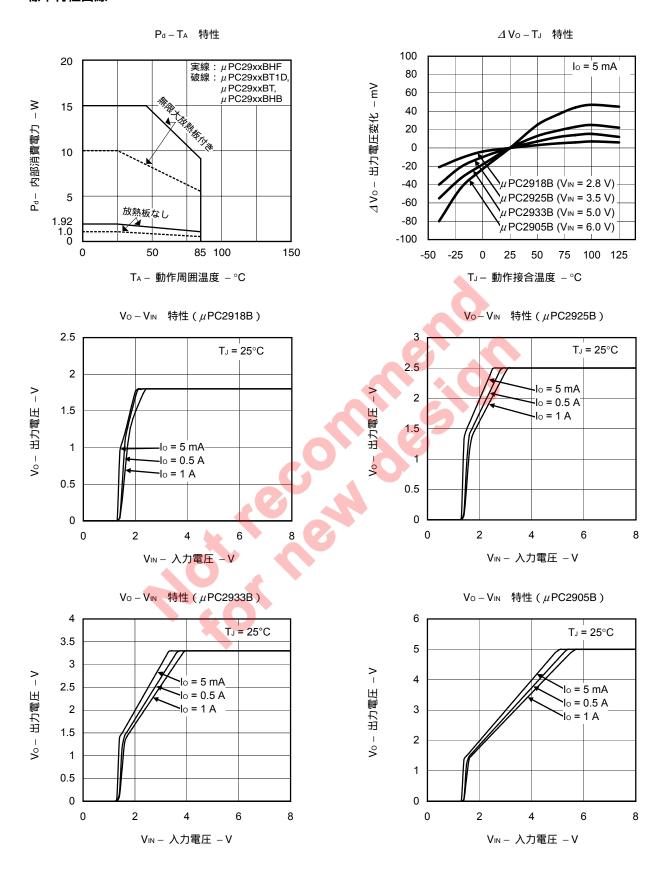
備考 ()で示した数値は,製品設計時の値であり参考値です。

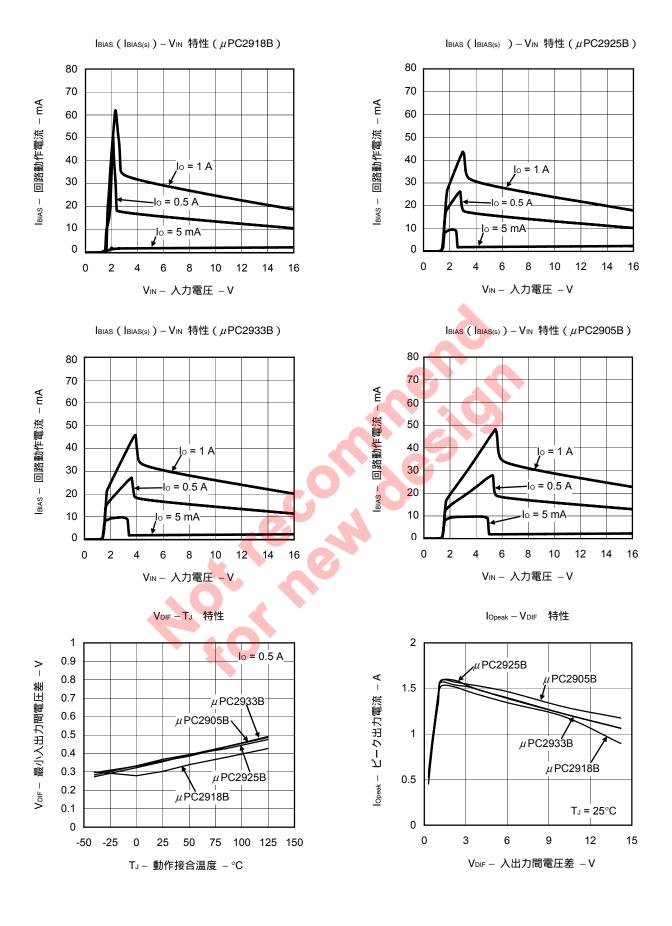
 μ PC2905B(特に指定のないかぎり, T_J = 25°C, V_{IN} = 6.0 V, I_0 = 0.5 A, C_{IN} = 0.1 μ F, C_{OUT} = 10 μ F)

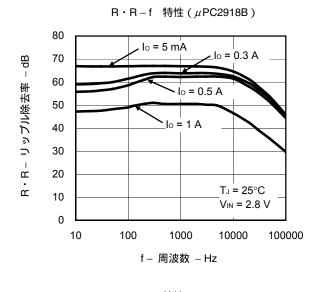
	略号	条件	MIN.	TYP.	MAX.	単位	
出力電圧	V _{O1}		4.90	5.0	5.10	٧	
	V O2	6.0 V V _{IN} 12 V, 0 A lo 1 A	(4.85)	ı	(5.15)	V	
入力安定度	REGIN	6.0 V V _{IN} 12 V	_	6.5	25.0	mV	
負荷安定度	REG∟	0 A lo 1 A	-	5.0	80.0	mV	
回路動作電流	IBIAS	lo = 0 A	_	1.8	4.0	mA	
		lo = 0.5 A	_	18.0	(30.0)	mA	
起動時回路動作電流	IBIAS(S)	V _{IN} = 4.8 V, I _O = 0 A	_	11.0	30.0	mA	
		V _{IN} = 5.5 V, Io = 1 A	-	_	(80.0)	mA	
回路動作電流変化量	⊿IBIAS	6.0 V VIN 12 V	_	(3.0)	(15.0)	mA	
出力雑音電圧	Vn	10 Hz f 100 kHz	_	122.0	_	$\mu V_{\text{r.m.s.}}$	
リップル除去率	R•R	f = 120 Hz, 6.0 V V _{IN} 7 V, Io = 0.3 A	-	57	-	dB	
最小入出力間電圧差	V _{DIF}	lo = 0.5 A		0.38	0.6	V	
		lo = 1 A	A	(0.7)	-	V	
出力短絡電流	lOshort	V _{IN} = 6.5 V	(0.1)	0.65	(0.8)	Α	
		V _{IN} = 12 V	_	(0.4)	_	Α	
ピーク出力電流	lopeak	V _{IN} = 6.5 V	1.0	1.5	(1.6)	Α	
		V _{IN} = 12 V		(1.1)	_	Α	
出力電圧温度変化	⊿Vo/⊿T	0°C T _J 125°C, lo = 5 mA	-	0.6	_	mV/°C	
面が電圧温度を化 2/Vo/2fT 0°C 13 125°C, 16 = 5 MA - 0.6 - mV/°C m							

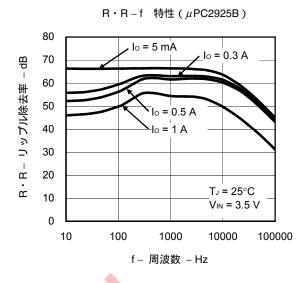
) で示した数値は,製品設計時の値であり参考値です。

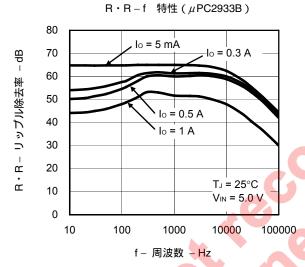
標準特性曲線

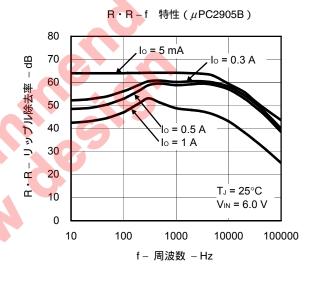


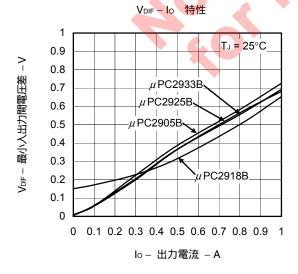


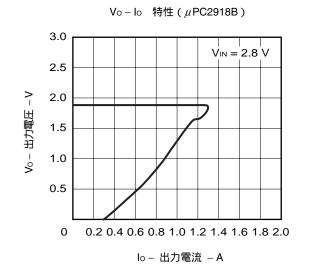


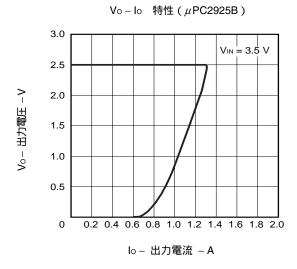


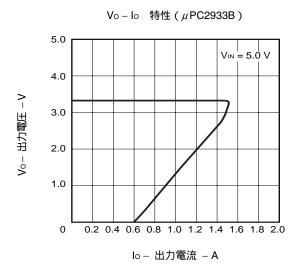


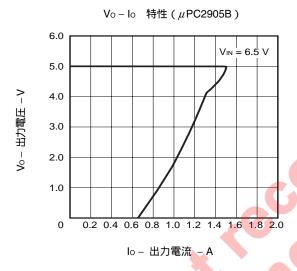








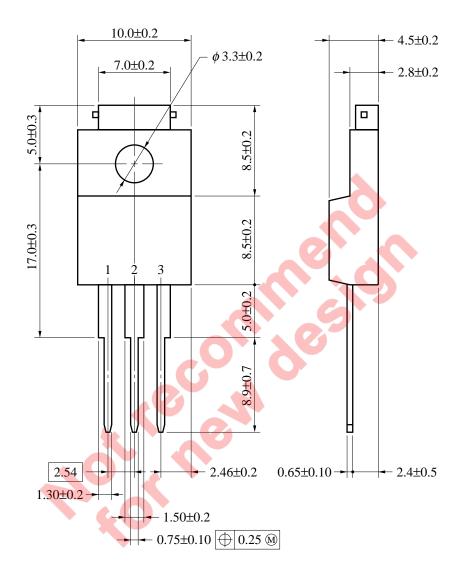




外形図(単位:mm)

 μ PC2918BHF, μ PC2925BHF, μ PC2933BHF, μ PC2905BHF

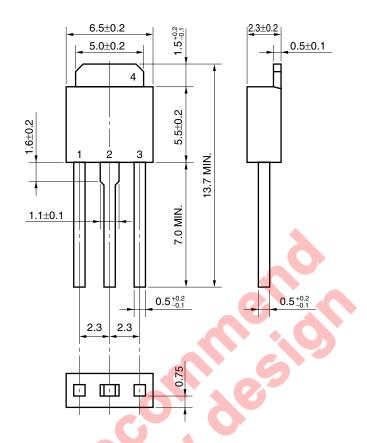
3 ピン・プラスチック SIP (MP-45G)外形図 (単位:mm)



P3HF-254B-4

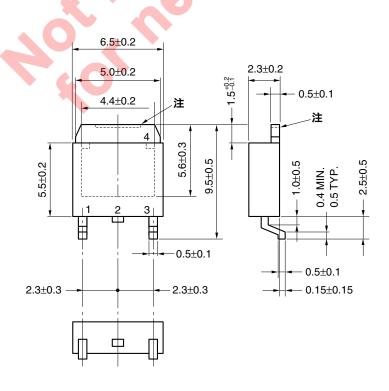
μ РС2918ВНВ, μ РС2925ВНВ, μ РС2933ВНВ, μ РС2905ВНВ

SC-64 (MP-3)



μ PC2918BT, μ PC2925BT, μ PC2933BT, μ PC2905BT

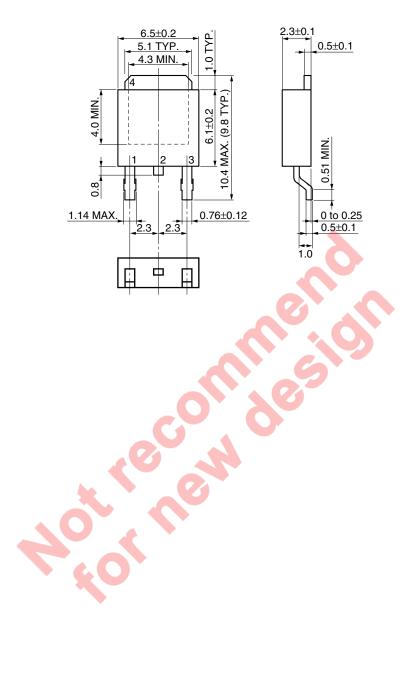
SC-63 (MP-3Z)



注 放熱板の切りしろは,0~0.2 mm。

μ PC2918BT1D, μ PC2925BT1D, μ PC2933BT1D, μ PC2905BT1D

TO-252 (MP-3ZK)



半田付け推奨条件

μPC29xxB シリーズの半田付け実装は,次の推奨条件で実施してください。 なお,推奨条件以外の半田付け方式および半田付け条件については,当社販売員にご相談ください。 半田付け推奨条件の技術的内容については下記を参照してください。

「半導体デバイス実装マニュアル」(http://www.necel.com/pkg/ja/jissou/index.html)

表面実装タイプの半田付け推奨条件

 μ PC29xxBT シリーズ: SC-63 (MP-3Z)

 μ PC29xxBT1D シリーズ: TO-252 (MP-3ZK)

半田付け方式	半田付け条件	推奨条件記号
赤外線リフロ	パッケージ・ピーク温度:260°C , 時間:60 秒以内(220°C 以上), 回数:3 回以内	IR60-00-3
VPS	パッケージ・ピーク温度:215°C , 時間:40 秒以内(200°C 以上), 回数:3 回以内	VP15-00-3
端子部分加熱	端子温度:350°C 以下,時間:3 秒以内(デバイスの一辺当たり)	P350

 μ PC29xxBT-AZ シリーズ 21 , μ PC29xxBT-AY シリーズ 22 : SC-63 (MP-3Z)

 μ PC29xxBT1D-AT シリーズ $^{\pm 3}$: TO-252 (MP-3ZK)

半田付け方式	半田付け条件	推奨条件記号
赤外線リフロ	パッケージ・ピーク温度:260°C , 時間:60 秒 <mark>以内(220</mark> °C 以上), 回数:3 回以内	IR60-00-3
端子部分加熱	端子温度:350°C 以下,時間:3 秒以内(デバイスの一辺当たり)	P350

- 注1. 鉛フリー製品(外部電極に鉛を含まない製品)
 - 2. 鉛フリー製品 (外部電極に鉛を含まない製品, Sn100%メッキ)
 - 3. 鉛フリー製品(外部電極およびその他に鉛を含まない製品)

注意 半田付け方式の併用はお避けください(ただし、端子部分加熱方式は除く)。

備考 フラックスは,塩素分の少ないロジン系フラックス(塩素0.2 Wt%以下)の使用を推奨します。

挿入タイプの半田付け推奨条件

μ PC29xxBHF シリーズ,μ PC29xxBHF-AZ シリーズ^{注1}: TO-220 絶縁形(MP-45G)

 μ PC29xxBHB シリーズ , μ PC29xxBHB-AZ シリーズ 11 , μ PC29xxBHB-AY シリーズ 12 : SC-64 (MP-3)

半田付け方式	半田付け条件	推奨条件記号
ウエーブ・ソルダリング	半田槽温度:260°C 以下,時間:10 秒以内	WS60-00-1
(端子のみ)		
端子部分加熱	端子温度:350℃以下,時間:3 秒以内(1 端子当たり)	P350

注1. 鉛フリー製品(外部電極に鉛を含まない製品)

2. 鉛フリー製品 (外部電極に鉛を含まない製品, Sn100%メッキ)

注意 ウエーブ・ソルダリングは端子のみとし、噴流半田が直接本体に接触しないようにご注意ください。

参考資料一覧

ユーザーズ・マニュアル「三端子レギュレータの使い方」

資料番号: G12702J

インフォメーション 「表面実装パッケージ電源用 IC」

資料番号:G11872J

インフォメーション 「半導体 品質 / 信頼性ハンドブック」

資料番号: C12769J

インフォメーション 「半導体デバイス実装マニュアル」

「半導体デバイス実装マニュアル」のホーム・ページ参照

(http://www.necel.com/pkg/ja/jissou/index.html)

- 本資料に記載されている内容は2007年8月現在のもので,今後,予告なく変更することがあります。量 産設計の際には最新の個別データ・シート等をご参照ください。
- ◆ 文書による当社の事前の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。当社は,本資料の誤りに関し,一切その責を負いません。
- 当社は,本資料に記載された当社製品の使用に関連し発生した第三者の特許権,著作権その他の知的財産権の侵害等に関し,一切その責を負いません。当社は,本資料に基づき当社または第三者の特許権,著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
- 本資料に記載された回路, ソフトウエアおよびこれらに関する情報は, 半導体製品の動作例, 応用例を 説明するものです。お客様の機器の設計において, 回路, ソフトウエアおよびこれらに関する情報を使 用する場合には, お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に 生じた損害に関し, 当社は, 一切その責を負いません。
- 当社は、当社製品の品質、信頼性の向上に努めておりますが、当社製品の不具合が完全に発生しないことを保証するものではありません。当社製品の不具合により生じた生命、身体および財産に対する損害の危険を最小限度にするために、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等安全設計を行ってください。
- 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「特別水準」およびお客様に品質保証プログラムを指定していただく「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。

標準水準:コンピュータ,OA機器,通信機器,計測機器,AV機器,<mark>家電,工</mark>作機械,パーソナル機器,産業用ロボット

特別水準:輸送機器(自動車,電車,船舶等),交通用信号機器,防災・防犯装置,各種安全装置, 生命維持を目的として設計されていない医療機器

特定水準:航空機器,航空宇宙機器,海底中継機器,原子力制御システム,生命維持のための医療機器,生命維持のための装置またはシステム等

当社製品のデータ・シート,データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は,標準水準製品であることを表します。意図されていない用途で当社製品の使用をお客様が希望する場合には,事前に当社販売窓口までお問い合わせください。

(注)

- (1)本事項において使用されている「当社」とは、NECエレクトロニクス株式会社およびNECエレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいう。
- (2)本事項において使用されている「当社製品」とは,(1)において定義された当社の開発,製造製品をいう。

M8E 02.11

【発行】

NECエレクトロニクス株式会社

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部1753

電話(代表):044(435)5111

--- お問い合わせ先-

【ホームページ】

NECエレクトロニクスの情報がインターネットでご覧になれます。 URL(アドレス) **http://www.necel.co.jp/**

【営業関係,技術関係お問い合わせ先】

半導体ホットライン 電話 : **044-435-9494** (電話: 午前 9:00~12:00,午後 1:00~5:00) **E-mail** : **info@necel.com**

【資料請求先】

NECエレクトロニクスのホームページよりダウンロードいただくか, NECエレクトロニクスの販売特約店へお申し付けください。